

## 令和3年度 いよいよ大詰めです

立春はとうに過ぎたというのにまだまだ寒い日が続きますが、それでも梅は各地で咲き始めていて、少しずつ春が近づいているようです。

さて、3年生は卒業後の進路に向け、いよいよ佳境に入っています。全員が志望するところに行けることを願っています。また、1、2年生も今週は学年末テストがありました。今年度もあとわずかで終わります。しっかり総括をしてほしいと思います。

そして、**3月7日（月）は卒業式**。例年ですと卒業生（3年生）と保護者、来賓、在校生（1、2年生）、教職員が出席し行われますが、昨年度に引き続き、今年度もコロナ感染症拡大防止のため、**出席者は、卒業生（3年生）、保護者、市長代理、教職員**となり、来賓の参加はなし、在校生からは代表者1名（送辞）のみ、**1、2年生は出席しません**。よって、1、2年生は自宅学習となります。（出席扱いとなります。）

### そこで、**3年生保護者の皆様へ**

市教育委員会から卒業式を行うにあたり、感染防止の観点から「出席者を必要最小限にすること」、「式の時間を可能な限り短縮すること」という指示があり、本校としては、上記の通り出席者を限定し、保護者もできる限り1名とさせていただきました。式場は換気のため、窓を開けますので厚着をしてご参列ください。さらに、式中の卒業生合唱については、舞台上がるのではなく、自分の席でマスクを着用して歌うことにします。

また、例年ですと、卒業式終了後、保護者の皆様も卒業生とともに教室に入っていますが、教室内で密になることを避けるため、昨年と同様に体育館または校舎外でお待ちいただくこととなります。（体育館では3年生の“思い出ビデオ”を上映する予定です。）したがって、生徒、保護者が自由に写真撮影等をしていただくのは、すべてが終了した後、校舎外ということになりますのでご承知ください。

なお、写真撮影の際には十分にお気をつけください。マスクをはずしたまま、会話等により飛沫が飛ばないように、くれぐれもご注意ください。



## 校内の樹木を伐採してもらいました

三重県農林水産部みどり共生推進課の施策である「みえ森と緑の県民税市町交付金」を活用して、校舎の北側にある樹木（通学路沿い）を伐採してもらいました。これらの樹木は倒木の恐れのあるものや、毎年毛虫が大量発生していて、生徒や近隣住民に被害を与えていました。伐採していただき、校内がきれいになりました。

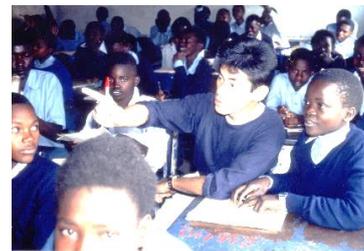


【裏面もご覧ください】

## 校長雑感 ～道徳の授業をしました～

今から 30 年ほど前、私は青年海外協力隊員として、アフリカのザンビア共和国に 2 年間派遣されました。派遣先はセカンダリー・スクールといって、日本の中学校と高校を合わせたような学校です。そこでザンビアの中学・高校生に数学を教えていました。

今年度はそのときの様子を本校の 2、3 年生に道徳の授業などで話す機会をいただきました。



ザンビアでの 2 年間は、食べ物はもちろん、電気や水に不自由したこと。英語で数学を教えることに苦戦したこと。それでも貴重な体験は私を成長させ、何よりもザンビアの生徒たちの授業に対する熱意が本当に強く、仕事（授業）にやりがいを感じて取り組めたことなどを話しました。生徒たちはみんな真剣に私の話を聞いてくれました。

日本に帰ってから、たびたびザンビアのことを生徒たちに話してきました。中には、自分たちもザンビアの生徒たちに何かをしたいと言って、グラフ用紙などをザンビアに贈ったこともありました。ただ、そういう直接的な援助ではなくても、世界で起こっていることを知り、自分たちはどうすべきかを、今の自分の生活を振り返って考えてほしいと思っています。そこで、今回、本校の 2、3 年生に次の提案をしました。

### 【校長先生の提案①】

#### 「もったいない」を忘れない

地球の資源には限りがあり、それを世界中の人々で分け合っている。

**誰かが必要以上に贅沢（ぜいたく）をする⇒他の誰かが困ることになる**

### 【校長先生の提案②】

#### 他の人を容認すること

容認とは、許して認めること。相手の考えを認め、受け入れること。

世界にはいろいろな人がいます。人種、宗教、民族、文化が異なれば考え方がずいぶん違います。だから、お互いをわかり合うことはとても難しいことです。でも、世界中が平和に暮らすためには、やはり**異なる人を容認する態度が大切**です。

そのために、まず、「**自分の身近な人から容認**」しよう。

みんなが仲良くなるために、仲良くならなくてもケンカはしないためにできるだけ、**他の人の「悪口」を言わない**ことから始めたい。

そして、授業の最後に【**提案③ あなたのアイデアに期待します**】とまとめました。世の中を良くする方法を、生徒たちが自分なりに考えてくれることを期待しています。